

【組成】 ベンザルコニウム塩化物10w/v%

【効能・効果、用法・用量】

手指・皮膚の消毒	通常石けんで十分に洗浄し、水で石けん分を十分に洗い落した後、本品100～200倍希釈溶液(ベンザルコニウム塩化物0.05～0.1%)に浸して洗い、滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する。術前の手洗の場合には、5～10分間ブラッシングする。
手術部位(手術野)の皮膚の消毒	手術前局所皮膚面を本品100倍希釈溶液(ベンザルコニウム塩化物0.1%)で約5分間洗い、その後本品50倍希釈溶液(ベンザルコニウム塩化物0.2%)を塗布する。
手術部位(手術野)の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒	本品400～1000倍希釈溶液(ベンザルコニウム塩化物0.01～0.025%)を用いる。
感染皮膚面の消毒	本品1000倍希釈溶液(ベンザルコニウム塩化物0.01%)を用いる。
医療用具の消毒	本品100倍希釈溶液(ベンザルコニウム塩化物0.1%)に10分間浸漬するか、または厳密に消毒する際は、器具を予め、2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い、その後、本品100倍希釈溶液(ベンザルコニウム塩化物0.1%)で15分間煮沸する。
手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	本品50～200倍希釈溶液(ベンザルコニウム塩化物0.05～0.2%)を布片で塗布・清拭するか、または噴霧する。
膾洗浄	本品200～500倍希釈溶液(ベンザルコニウム塩化物0.02～0.05%)を用いる。
結膜囊の洗浄・消毒	本品200～1000倍希釈溶液(ベンザルコニウム塩化物0.01～0.05%)を用いる。

※希釈方法 キャップに本品をいっぱいまで入れ(1杯は約5mL)、次の通りうすめる。

希釈倍率	50倍	100倍	200倍	400倍	500倍	1000倍
本品(キャップではかる量)	4杯	2杯	1杯	1杯	2杯	1杯
加える水の量	1L	1L	1L	2L	5L	5L

GS1-RSS



(01) 14950498800312

JAN



4 950498 800315

TRADE MARK



日本標準商品分類番号872616 外用殺菌消毒剤  
承認番号 22000AMX02308000 薬価基準収載

貯法：室温保存

日本薬局方 ベンザルコニウム塩化物液10w/v%

ベンザルコニウム塩化物  
消毒液 10w/v% 「昭和」

薄めて使用すること

500mL

昭和製薬株式会社  
大阪府守口市南寺方東通1-4-12

【使用上の注意】

- 重篤な基本的注意
- 本剤は必ず希釈し、濃度に注意して使用すること。
- 炎症又は易刺激性の部位(粘膜、陰股部等)に使用する場合には、通常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。
- 深い創傷又は眼に使用する場合は希釈液としては、注射用水か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。

(2) 副作用  
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類・頻度	頻度不明
過敏症 <sup>※</sup>	発疹、痒痒感

注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

- 臨床検査結果に及ぼす影響  
本剤で消毒したカテーテルで採取した尿は、スルホサリチル酸法による尿蛋白試験で偽陽性を示すことがある。
- 適用上の注意

- 人体投与経路：経口投与しないこと。洗腸には使用しないこと。
- 使用時：  
ア尿液又は濃厚液が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。  
イ濃厚液の使用により、皮膚・粘膜の刺激症状があらわれることがあるので、注意すること。  
ウ粘膜、創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと。(全身吸収による筋脱力を起こすおそれがある。)
- 工密封包装、ギプス包装、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないことが望ましい。

- その他  
調製方法：  
繊維、布(綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等)は本剤の成分であるベンザルコニウム塩化物を吸着するので、これらを溶液に浸漬して用いる場合には、有効濃度以下とならないように注意すること。

- 使用時：  
ア血清、膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している医療器具等を用いる場合には、十分に洗い落してから使用すること。  
イ石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、石けん分を洗い落してから使用すること。  
ウ皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼ等は滅菌保存し、使用時に溶液に浸すこと。

- 器具等材質  
ア、合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等への使用はさけることが望ましい。  
イ、金属器具を長時間浸漬する必要がある場合は、腐蝕を防止するためにベンザルコニウム塩化物0.1% (本剤の100倍)溶液に0.5～1.0%重碳酸ナトリウムを添加すること。  
ウ、皮革製品の消毒に使用すると、変質させることがあるので、使用しないこと。

【薬効薬理】  
本剤は使用濃度においてグラム陽性菌、グラム陰性菌、真菌類等に有効であるが、結核菌及び大部分のウイルスに対する殺菌効果は期待できない。

